

第224号 2007年1月1日

家計簿通信

編集・発行/
広島県生活協同組合連合会
くらし・消費者委員会

〒730-0012
広島市中区上八丁堀8番23号
林業ビル4F

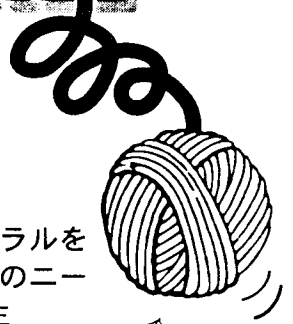
TEL082-502-3850 FAX082-502-3860

E-mail: kenren.h@proof.ocn.ne.jp

URL: http://kenren.jccu.coop/hiroshima/



2006年を振り返って



明けましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお祈りします。
さて、2006年は、自分で命を絶つ子どもの悲しい報道や官製談合など政治家のモラルを問う事件が相次ぎました。景気のほうは期待したほど回復せず、社会現象としてのニートの存在も相変わらずです。秋には5年間続いた小泉政権に代わり安倍政権が誕生しました。一方、明るい話題は？と考えてみたのですが、これは！といった話題が思い浮かばないのが残念です。

モニターの皆さんにとって、2006年はどんな1年でしたか？

224号では、くらし消費者委員がこの1年を振り返りました。



私の故郷では同級生が、還暦旅行に行きます。私たちは小学校の修学旅行コースをたどりました。弘法大師誕生の善通寺の五重塔は、現在、登れなくなっていました。讃岐金比羅宮は足・膝の悪い人がいて中止、屋島はすっかりさびれて観光客がまばら…。昔を思い出して、みんなで互投げを楽しみました。旅の道中、50年の歳月をそれぞれ味わった旅でした。(S)

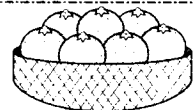
最近、朝ごはんを食べない子どもが増え、心身の栄養失調が指摘されています。一人で食べる「孤食」、家族がそれぞれ違うものを食べる「個食」、家族がバラバラに食べる「バラバラ食」などの状況に驚きました。1日のスタートである朝食は「金」。朝はあったかいご飯に具だくさんのみそ汁。しっかりバランスの取れた和食を中心に、食材は経済的で栄養に満ちた「旬のもの」を葉っぱからしほの先まで丸ごと活かせる献立を工夫して、体づくり、健康づくりをしなければ…と食生活を見直した1年でした。(H)

年度途中から参加しましたが、みなさんの消費生活に対する真剣な姿勢に驚かされました。自分がいかに無駄な浪費生活をしていたか身にしました。今後、特に光熱費には気をつけ、無駄のない生活を工夫し研究したいと思います。(K)

1年を振り返って…

25年ぶりに家計簿記帳に取り組み、月収10万円減を何とか乗り越えられたと感謝しています。春には三男も卒業、就職の運び…これにはバリバリ貯蓄の予感？…。家計簿モニターのおかげですと、年末に言えるようにがんばります。今年も、老眼にも負けず読書の時間を増やしたいと思います。(K)

初めての活動でいろいろな学習をさせていただきました。特に水光熱費の削減についての学習は、地球温暖化の原因CO₂の削減にもかわり、もっと真剣に取り組むべき問題だと現在の生活を反省しました。来年は、今の生活を見直した上で、将来のライフプランを立ててお金の使い方について考えていきたいと思います。(O)



この半年余で沢山のこと(ライフプラン・保障の見直しの必要性など)を学びました。3人の子どもの大学まで行かせるとなると、事前の準備(貯蓄)の必要性も…。とりあえず、保障の見直しと家計の中の食費(特にお菓子&外食)を減らすことをはじめました。これから先のことを考えて、家計簿はできるだけ続けていこうと思っています。(M)

「自分のことは自分で!!」をモットーに、とにかく頭や体全体を使って、元気で過ごすことを考えたいものです。家計簿の集計もできるだけ暗算でつけ続けたいです。家の中は、つねに水まわりをきれいにしていきたいと思います。(H)

共同購入でがんばっています。

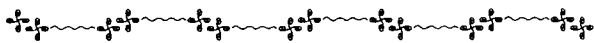
1週間の食材をほとんど共同購入で利用しているお陰で、スーパーに行っただけの衝動買いがありません。生鮮や野菜、日配と大体のメニューが注文していく中で決まってきた、栄養バランスも一目でわかるようになります。食材を残して、冷蔵庫で腐らすことはありません。スーパーでの超安売り価格とはいきませんが、価格が1年を通して安定しているのは安心できます。『組み合わせて〇%引き』は献立やストック状況を考えながらまとめて利用しています。スーパーに時間と車を使って買い物に出ることを考えると、時間も節約できるし、結果的には家計にも環境にもやさしい仕組みだと思えます。(H)



コバル、中ページのコープッキングでは、1週間分の献立が紹介されています。参考にしては!?

一ヶ月生協生活に挑戦してみます。

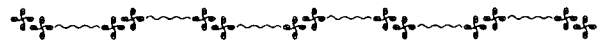
皆様のご意見の中に「生協の共同購入を上手に使い車の使用回数を減らす」「献立を決めて買い物をするにより食費の節約」というものがありました。これは常々私も思っていたことです。スーパーの特売に踊らされてつい買いすぎていないか! わかっちゃいるけれど…ということで、某テレビ番組ではないですが「一ヶ月生協生活」を実験したいと思います。1週間分のメニューを決めて(これが最大の難問ですが…)生協で買ったもので生活します。年末年始は行事食や外食が多く計画が立てにくい&実行しにくいと思われるので、冬休み明けごろからはじめようと思っています。我が家は、中3(男)中2(男)小2(女)食べ盛り3人の子供がいる5人家族です。家族の満足度も含めて果たしてどうなることか…3月の家計簿通信でご報告したいと思います。(O)



送りつけ商法"にご用心!

- Q ある日、夫宛に代金引換郵便でパソコンソフトが届きました。妻は夫が申し込んだのだと思い、代金1万円を郵便局の配達職員に支払いました。しかし、夫からは注文をした覚えがないという返事。さて、代金は返してもらえますでしょうか?
- A 郵便法の代引郵便制度では受け取り拒否はできますが、いったん代金を支払ったら原則として返金されません。送り主の事業者と返金交渉をするしかありません。
- しかし、事業者に連絡をしても通じない場合も…。

※被害にあわないためには、代金引換で商品をついたのんだことを家族に伝えておきましょう。本人不在時に代金引換商品が届いた時には、受け取りを保留にしていっただん持ち帰ってもらい、あとで確認ができてから取りに(再配達)行きましょう。自分に身に覚えのない商品が代引郵便が届いたときは、「受け取り拒否」をして、持ち帰ってもらいましょう。



注意!!

入学金、学費を払い込む前に…

マネー・ローンダリング及びテロ資金が、金融機関を通じて不正に移動されることを防止するとともに、不正な資金の移動を事後に追跡できる体制を整えることを目的に本人確認法令が定められています。これは、預貯金口座の開設や200万円を超える大口の現金の取引をおこなう場合、金融機関に顧客の本人確認を義務づけるものです。この法律に、2007年1月4日からは、10万円以上を現金で振り込む場合についても同様の義務が加えられました。

年明け早々、子どもさんの入学金や授業料を振り込む方もあると思います。学校からも、案内が来ている(来る)と思いますが、せっかく金融機関まで足を運んだのに本人確認書類(運転免許証、健康保険証、国民年金手帳、パスポートなど)を持参していなかったために、出直し…などと、悲しいことにならないようご注意ください。

なお、保護者が、子ども(学生)名義の入学金や授業料を現金で振り込む場合は保護者の方のみが、本人確認の対象となります。



かけいぼのこえ



通話ができれば充分!

221号に載っていた「電子マネー」。紛失することを考えると、まだ挑戦できません。携帯電話は、話せてメールできて、月々の料金が安ければ他の機能はいらない!!と思う私です。(30歳)

新しい料理に挑戦中

今月から、夕食のおかずに宅配の業者を利用している。子どもを二人連れての買い物の手間が省けるだけでなく、結婚5年目にしてマンネリ化している我が家の献立に新風を吹き込んでくれている。今まで使ったことのない食材に挑戦できたり「今日のご飯は何だろう?」とわくわくしたりして結構楽しんでいる。でも、一番喜んでいるのは夫みたい。今まで粗食すぎたかな?(30歳)

早めの計画が肝心!!

現在のマンションに入居して3年。来月から管理費、修繕費の値上がりです。今後も出費(リフォームなど)が増えることを思うと、個人でも積み立てていかなくてははいけません。年末が近づくと気持ちもなぜかあせってしまいがちですが、早めに家計の計画を立て、ボーナスを心待ち!?!にしたいところです。(34歳)

私の趣味は子育て

3人分の教育費195,000円。食費や衣類なども合わせるとすごい金額になりますね。月々これだけ余裕があったとしたら…。でも、子どもたちのいない生活など考えられないし1人でもいないことは考えられません。子どもがいなかったら仕事をがんばる気もでないだろうし。ということで、私の趣味は子育てかもしれません。そのために、フルタイムでがんばって働いていると思うようにしよう。もちろん仕事も好きだしやめることなど考えていませんが、ここまでがんばれるのも子ども(&夫)のおかげです。(?歳)

医療費がいつもの3倍

私の歯科、耳鼻科、息子の耳鼻科、娘の風邪…季節の変わり目とアレルギー、いつもの3倍の医療費がかかりました。11月にはインフルエンザの予防接種5人分、かからないよりましなので今年もうけます。(35歳)

奥の手はパート?

今月も食費は少しおさえられましたが、生活費の方がかかってしまい、子供が小学校に上がったらパートに出ないと生活が苦しいかと心配です。(35歳)

病魔は…

35歳になり仕事をしていないため、健康診断を受ける機会がないので、はじめて人間ドックを受けました。思ってもみない所を指摘され再検査です。病気は静かにしのびよる!?(35歳)

保育料が安くなれば…

2人目を妊娠した。3歳離すと学費が大変だと思いきや2歳違いにしたが、保育園代のことを考えていなかった。3歳からは保育代がぐっと安くなるが、2歳だと2人目分をプラスすると家賃より高くなってしまふ。それでは私の給料とトントンになるため、仕事も保育園もやめるしかない。しかし、集団生活にもなれ、友達もできて楽しく保育園に通っている娘を今度はずっと乳児といっしょに家で過ごさせるのはかわいそうな気がする。家で充分に手をかけてやれば良いが、下の子に手を取られるだろうし、2人連れての外出なんて大変だろうなあと、今から頭を悩ませている。もう少し保育園代が安くなれば子育てしやすく、仕事も続けられるだろうに…と思う。(36歳)

年間収支をつけてみえたことは…

年間収支表をつけ始めました(やっと)。日々の

支出をつけるだけでなく毎月の推移をみていると、累積赤字のふくらみ方にも驚きますが、固定支出の金額の大きさにも驚きました。本当の「固定」金額はどれくらいなのかもう一度考え直そうと思いました。(36歳)

家族の元気が幸せ

秋も深まり、子どもが読書をするようになりました。そのため、今までより少し娯楽費が上がっています。また、下の子が小学校でケガをしてしまいました。さいわいたいしたこともなくホッとしております。家族みんなが元気であることは幸せのような気がします。(37歳)

2台の車は生活必需品!

今年も残すところあと2ヶ月となり、年末に向けて、出費がかさむ時期がやってこようとしています。少々気が早い感じもしますが、朝夕冷えてコタツをついにだしてしまい、なんとなく気持ち的にそう感じています。この冬も灯油が高そうだし、気が重いです。今月は、車検代で赤字になりました。わが家の2台の車の維持費、バカになりません。しかし、必要なものなので仕方ないですが、ガソリンも高いし少しでも節約に心がけたいと思います。(38歳)

見込み違いで赤字に…

児童手当が支払われると思い、今まで待たせていた自転車を購入しました。すると、今月、ローン返済額が今までより4万円上がっていて、赤字になってしまいました。現金がなく、カードを何回も使いました。来月は、その引き落としがあるのので気をひきしめてがんばります。(38歳)

家計簿記帳のおかげ

11月になって急に寒くなりました。また、暖房を考えなくては!今回、ガス代が少ないとよこんだけど検針日が短かっただけ。料金見てえ〜と思ったのは、日ごろ家計簿をつけているからわかるのかなと感じました。(?歳)

ファンの熱意は娯楽費高で示します

CARP黒田投手の残留が決まり、胸が熱くなりました。黒田さんならCARPよりもっと高い評価をしてくれる球団もいっぱいあるだろうから、プロとしてはそちらへの移籍も仕方ないと思っていましたが、本人の意思で残留を決断!ありがとう!来季も球場へ行って、ファンの熱意を示さなきゃと思っています。来年は、今年より娯楽費と交通費を使うことになりそうです。そのためには他の項目をひきしめてがんばらなくちゃ!!(?歳)

40代は、たいへん!?

春に払えなかった固定資産税や住民税などの残金を支払い、夫の実家の扶養関係の変動で所得税の追徴金があり私の扶養の扱いもはずされたので、国民年金や健康保険を今月から自分で払っていかなくてはならない。最近、収入が増えていたのであたりまえだが、家計簿の金額を見ると今月は収入の4分の1が非消費支出だった。国民であり、市民であり、家庭の中では働き手であると同時に母でもある。40代中年時代は、役回りが重いなあと感じる。実際、疲れます。(40歳)

野菜生活、がんばっています

今月の食費のうち、野菜が1万円を越えてしまった。メインの肉、魚よりも高くなったのには少しおどろいた。1人1日350gの野菜を目標に、毎食野菜料理をつけているが(不足している日ももちろんあるが…)健康のことを考えるとやはり続けていきたい。長い目で見て、この先、医療費を使うより今、健康な体を作っていくための投資と考えるべきか。もっと地場野菜を利用して価格もおさえるようにしたいが、家庭菜園!?も考えてみたい。(40歳)

いったい何を食べているの?

毎月、家計簿通信を見るたびに皆さんのやりくり上手に感動します。わが家は食べ盛りの子ども3人いるとはいえ、毎月8~9万円…。ちょっと外食でもしようものならあっという間に10万円です。そんなに毎日ご馳走が並んでいるとは思えないのに…。今月から内訳の記入にチャレンジです。いったい何をそんなに食べているのでしょうか。(41歳)

食費減の秘策は買物の回数を減らすこと?

今月は食費を抑えることができたからか、黒字でした。忙しくて買い物の回数減がよかったのでしょうか。おそうざいの利用も少しひかえてがんばりました。(41歳)

食費は抑えたのに・・・

今月は少し食費を節約したいと思っていたら、他の買い物が多く、いつもより赤字だった。しかもカードで払っていたのでその実感がなく、また、ボーナスが毎月の穴埋めで終わってしまいそう。(41歳)

支出を抑える方法のひとつ

近くに家電の店がオープンして広告の目玉商品だった洗濯機を購入しました。ついでに、生ごみ処理機と子どもにCDデッキもあわせて買うと、さらに安くして下さいました。高い買い物にはなりませんが、必要な買い物ならこういうまとめ買いも支出をおさえる方法になるかも…と思いました。(42歳)

ホッとするにはまだまだ…

短大に通う娘の学費を支払いましたので、教育費が多くなっています。来年3月に卒業予定なので、この支払いで終わりです。ホッとしたいところですが、就職内定がもらえていない現実…まだまだ心配が続きます。(43歳)

わが家はあいかわらず不景気?

今月は子どもたちの運動会や参観日など立て続けに行事があり、その都度行事を休んで行っているため、パート代は少なめ、交通費は多めとなっています。世間では景気が上向きに回復しているというニュースが流れていますが、我が家は、お給料変わらず、ボーナスマイナス、支出増加で不景気状態が続いています。消費税も7~10%に上がるかもしれないなんてとんでもない話です。政府は、生活しやすい世の中・庶民のくらしにすべきです。(43歳)

体によいものは高い!?

体調を崩して、病院に通院中。あまりにも医療費が高いので病気予防に食生活を見直そうと、体によいものを買いつづけたら、今月は、食費が2万円もアップして…痛しかゆしです。(43歳)

愛車、大事にしています

新車で購入して以来18年が経過した愛車、ついに走行距離20万kmを突破しました。今月は車検も通し、あと2年乗るつもりで車を"なでなで"しています。これだけ長いことつきあうと、手離し難しく困ります。次に出会う車も吟味して決めたいと思います。(45歳)

体質改善を始めました

高3の息子がアレルギーに対する免疫をつける減感作療法を始めました。毎週4種類のアレルギーの注射をしなくてはいけないので、ちょっといたい思いをするのですが、本人が「毎年、辛い思いをしないでよくなるなら」と選択しました。医療費もかかりますが、体質が改善されるのならありがたいことと思います。(45歳)

今月は、大赤字!!

長男の大学は今年で最後ですが、4年生になると諸経費も追加があり、高くなっているのにはオドオキ!主人のスーツも「長く着用するために安物でなく良質を!」という主人の希望を聞き入れたため、とんでもない家計になりました。(46歳)

医療費と教育費が家計を圧迫

皮膚科に通院して、頭にあった赤い小豆粒くらいのかたまりについて相談したら腫瘍だといわれ、手術することになりました。癌だったらどうしようと抜糸の時まで、ずっと気になっていました。結果は血管腫とのことでホッとしました。生協たすけあい女性コースに加入しているので保険が下りるかどうかわからないのですが、一応手続き用紙を送付してもらいました。毎月のように医療費と教育費が我家の家計を圧迫しています。(48歳)

希望通りの進学で、一安心

長男の大学進学が決まりました。推薦入学で入学金は免除になりましたが、前期の授業料などを納めました。長女と入れ替えとなりますが、県外なので仕送りが必要となります。負担は増えますが、希望の学校に決まりホッとしているところです。

(49歳)

家計簿をつけないのは不安…

今月は忙しく、1回も途中で記録できませんでした。どれ程使っているのかわからないまま生活することが心苦しく(不安に)になりました。勤めているときは平気でした。むしろ計算する方が恐ろしかったくらい。

(51歳)

人生、まだまだ

今月と来月、結婚式と一周忌とお金が忙しい。これも人生の充実期なのかも知れない。まだまだ現役、ガンバルゾー

(56歳)

お遍路をして気づいたことは…

3泊4日のお遍路さん、若い人に助けていただきお参りできました。人は一人で生きられない、支えられて生きる幸せ、感謝の念を強くしました。残り少ない人生をできれば役に立つことをして終末を迎えたい心境です。

(83歳)



'06年10月分 家計簿集計表

〈世帯主の職種〉

広島県生活協同組合連合会

	全 体	20歳代	30歳前半	30歳後半	40歳前半	40歳後半	50歳代	60歳以上
公 務 員	29	0	1	9	10	4	4	1
会 社 員	172	3	8	35	53	29	40	3
そ の 他	13	0	0	2	1	3	6	1
無 職	16	1	0	0	1	0	2	12
合 計	230	4	9	46	65	36	52	17

	全 体	20歳代	30歳前半	30歳後半	40歳前半	40歳後半	50歳代	60歳以上
調 査 世 帯 数	228	4	9	46	64	36	52	17
世 帯 主 平 均 年 齢	45.5	27.5	32.2	37.0	42.3	47.3	53.4	69.5
平 均 家 族 数	3.8	3.8	3.8	4.2	4.1	4.3	3.5	2.4

〈今月の食費(実平均)〉

	全 体	20歳代	30歳代前半	30歳代後半	40歳代前半	40歳代後半	50歳代	60歳以上
〈 食 費 〉	65,245	21,830	56,144	53,309	67,668	61,859	73,415	68,533
1. 主 食	9,324	2,690	4,368	6,929	8,873	8,758	10,045	14,465
2. 副食・調味料(計)	32,516	13,275	19,494	26,101	33,550	29,488	38,532	33,924
3. 嗜好品(計)	12,377	3,122	13,127	9,643	12,501	10,763	14,087	15,598
4. 外食関係(計)	11,028	2,743	19,155	10,636	12,744	12,850	10,751	4,546
平 均 家 族 数	3.8	4.0	2.5	4.3	4.1	4.3	3.6	2.5
食 費 内 訳 記 入 者	130	1	2	21	31	26	35	14
総 数	228	4	9	46	64	36	52	17

〈収 入〉

			全 体	20歳代	30歳代 前 半	30歳代 後 半	40歳代 前 半	40歳代 後 半	50歳代	60歳以上	
収 入 合 計	本 前 対	年 年 比	528,974 532,986 99.2%	468,906 380,769 123.1%	402,987 385,923 104.4%	450,611 471,852 95.5%	536,054 521,878 102.7%	557,715 507,122 110.0%	564,479 640,048 88.2%	661,386 655,931 100.8%	
給 料	夫	本 前 対	年 年 比	360,124 368,164 97.8%	232,140 231,217 100.4%	298,489 334,500 89.2%	351,032 375,976 93.4%	417,556 412,382 101.3%	416,770 390,392 106.8%	373,963 424,800 88.0%	94,324 62,514 150.9%
	妻	本 前 対	年 年 比	57,975 57,846 100.2%	63,733 127,752 49.9%	64,179 22,709 282.6%	48,930 38,573 126.9%	58,255 73,046 79.8%	43,499 47,031 92.5%	88,993 85,799 103.7%	19,352 12,361 156.6%
賞 与	夫	本 前 対	年 年 比	2,233 1,042 214.2%	0 0 0	0 0 0	12 0 0	5,250 3,866 135.8%	4,917 0 0	0 0 0	0 0 0
	妻	本 前 対	年 年 比	609 665 91.5%	0 0 0	0 0 0	0 1,023 0.0%	703 0 0	0 0 0	0 2,348 0.0%	5,588 0 0
年 金	夫	本 前 対	年 年 比	26,359 28,264 93.3%	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 323 0.0%	8,795 0 0	329,717 360,401 91.5%
	妻	本 前 対	年 年 比	9,164 12,852 71.3%	68,658 0 0	0 0 0	0 0 0	1,393 7,415 18.8%	0 0 0	4,229 7,318 57.8%	89,651 119,973 74.7%
自 家 営 業	夫	本 前 対	年 年 比	3,653 4,112 88.8%	0 0 0	0 15,010 0.0%	5,744 5,682 101.1%	0 0 0	0 3,349 0.0%	11,075 7,826 141.5%	0 0 0
	妻	本 前 対	年 年 比	609 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	2,188 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0
家賃地代収入	本 前 対	年 年 比	1,427 665 214.5%	0 0 0	0 0 0	0 0 0	2,816 0 0	0 0 0	2,115 2,391 88.5%	2,235 2,389 93.6%	
パート・アルバイト 収 入	夫	本 前 対	年 年 比	2,302 973 236.7%	7,250 0 0	0 0 0	2,370 0 0	94 48 193.8%	0 0 0	6,857 4,798 142.9%	0 0 0
	妻	本 前 対	年 年 比	22,243 21,125 105.3%	18,375 1,800 1020.8%	9,710 2,626 369.7%	18,809 29,274 64.3%	21,030 13,979 150.4%	27,702 31,410 88.2%	30,929 27,016 114.5%	3,812 5,502 69.3%
同居の家族よりの収入	本 前 対	年 年 比	4,551 3,585 127.0%	0 0 0	0 0 0	3,865 3,295 117.3%	1,250 1,694 73.8%	2,119 1,486 142.7%	11,196 9,087 123.2%	7,676 5,230 146.8%	
そ の 他 収 入	本 前 対	年 年 比	37,726 33,693 112.0%	※1 78,750 20,000 393.8%	※2 30,609 11,077 276.3%	19,850 18,030 110.1%	※3 25,521 9,448 270.1%	※4 62,709 33,131 189.3%	※5 26,327 68,665 38.3%	※7 109,030 87,562 124.5%	

※1 / お祝い(20万) ※2 / 出産一時金(30万) ※3 / 児童扶養手当(21万) ※4 / 学資保険満期(181万) ※5 / 家賃返金(25.1万)
 ※6 / 失業手当(21.8万) ※7 / 企業年金(83万)

〈非消費支出〉

			全 体	20歳代	30歳代 前 半	30歳代 後 半	40歳代 前 半	40歳代 後 半	50歳代	60歳以上
非消費支出合計	本 前 対	年 年 比	142,435 125,810 113.2%	58,322 74,672 78.1%	97,836 74,880 130.7%	109,452 100,269 109.2%	175,011 135,300 129.4%	137,486 137,880 99.7%	168,784 163,473 103.2%	96,259 82,128 117.2%
1. 税 金	本 前 対	年 年 比	34,064 28,005 121.6%	13,480 15,902 84.8%	22,709 16,387 138.6%	19,393 19,351 100.2%	38,103 30,151 126.4%	31,790 28,246 112.5%	48,864 41,771 117.0%	32,582 17,786 183.2%
2. 社 会 保 障 費	本 前 対	年 年 比	104,102 93,547 111.3%	44,642 53,210 83.9%	65,835 56,011 117.5%	86,909 75,287 115.4%	134,487 103,372 130.1%	97,764 104,222 93.8%	114,325 115,157 99.3%	62,448 62,515 99.9%
社 会 保 険	本 前 対	年 年 比	53,854 51,811 103.9%	33,238 39,742 83.6%	49,120 40,344 121.8%	48,254 47,387 101.8%	56,733 55,602 102.0%	59,636 52,594 113.4%	59,725 65,120 91.7%	39,590 25,368 156.1%
	私 的 保 険	本 前 対	年 年 比	50,248 41,735 120.4%	11,405 13,469 84.7%	16,716 15,667 106.7%	※1 38,656 27,900 138.6%	77,755 47,770 162.8%	※2 38,128 51,628 73.9%	※4 54,600 50,038 109.1%
3. その他非消費支出	本 前 対	年 年 比	4,268 4,258 100.2%	200 5,560 3.6%	9,291 2,483 374.2%	3,150 5,631 55.9%	2,421 1,777 136.2%	※3 7,933 5,413 146.6%	5,595 6,545 85.5%	1,229 1,828 67.3%

※アミカケ部分は小計です。 ※1 / 生保年払い(23万、19.2万) ※2 / 生保年払い(21.9万、20.8万) ※3 / 生保中途解約返戻金(207万)
 ※4 / 生保年払い(19.8万、18万)

〈消費支出〉

			全 体	20歳代	30歳代 前 半	30歳代 後 半	40歳代 前 半	40歳代 後 半	50歳代	60歳以上
消費支出計	本前対	年 年 比	390,915 398,619 98.1%	269,332 260,781 103.3%	285,359 342,381 83.3%	348,393 430,410 80.9%	389,929 336,334 115.9%	390,680 441,215 88.5%	498,897 488,092 102.2%	293,610 286,300 102.6%
食 費	本前対	年 年 比	62,871 64,197 97.9%	41,797 38,999 107.2%	53,049 57,654 92.0%	57,791 57,237 101.0%	66,541 66,650 99.8%	65,101 69,721 93.4%	66,166 67,601 97.9%	62,282 62,896 99.0%
住 居 費	本前対	年 年 比	73,581 77,658 94.8%	66,222 60,560 109.3%	75,436 79,642 94.7%	60,177 164,559 36.6%	108,185 64,259 168.4%	63,284 67,568 93.7%	71,225 44,311 160.7%	14,581 23,459 62.2%
家賃・地代	本前対	年 年 比	56,968 65,698 86.7%	50,175 56,300 89.1%	62,307 68,061 91.5%	※2 ※3 52,560 154,468 34.0%	※5 ※6 87,712 50,830 172.6%	49,750 52,350 95.0%	※15 ※16 46,743 33,703 138.7%	2,241 13,733 16.3%
住居費その他	本前対	年 年 比	16,613 11,960 138.9%	16,047 4,260 376.7%	13,129 11,580 113.4%	7,617 10,091 75.5%	※7 ※8 20,473 13,430 152.4%	13,534 15,218 88.9%	※17 24,482 10,609 230.8%	12,340 9,726 126.9%
水道・光熱費	本前対	年 年 比	15,309 15,653 97.8%	12,631 11,031 114.5%	12,898 12,351 104.4%	15,104 15,299 98.7%	15,562 14,659 106.2%	13,008 16,282 79.9%	18,317 17,088 107.2%	12,953 18,475 70.1%
被 服 費	本前対	年 年 比	15,640 13,894 112.6%	9,014 8,334 108.2%	17,899 17,738 100.9%	10,137 12,061 84.0%	13,183 14,567 90.5%	※11 19,296 14,152 136.3%	※18 21,691 15,118 143.5%	15,444 11,097 139.2%
保健医療費	本前対	年 年 比	8,655 8,304 104.2%	7,001 2,430 288.1%	3,874 8,047 48.1%	4,195 6,660 63.0%	7,602 6,494 117.1%	8,542 9,021 94.7%	※19 12,743 9,091 140.2%	15,871 16,684 95.1%
理容衛生費	本前対	年 年 比	9,224 8,862 104.1%	6,031 17,240 35.0%	9,592 7,756 123.7%	9,168 7,519 121.9%	10,699 8,846 121.0%	7,033 8,662 81.2%	9,662 10,232 94.4%	8,478 7,639 111.0%
交 際 費	本前対	年 年 比	13,710 18,483 74.2%	4,129 4,560 90.5%	1,944 5,131 37.9%	4,787 5,888 81.3%	8,632 8,486 101.7%	12,952 6,310 205.3%	20,588 52,871 38.9%	※25 47,438 37,743 125.7%
交通通信費	本前対	年 年 比	23,645 21,599 109.5%	12,472 15,250 81.8%	11,529 20,929 55.1%	19,140 17,990 106.4%	22,540 23,049 97.8%	22,536 20,509 109.9%	30,004 26,514 113.2%	33,726 17,663 190.9%
交 通	本前対	年 年 比	8,784 7,562 116.2%	1,538 1,130 136.1%	-320 8,094 -3.9%	6,357 5,358 118.6%	6,379 9,635 66.2%	7,017 4,925 142.5%	12,389 9,308 133.1%	24,677 8,902 277.2%
通 信	本前対	年 年 比	14,861 14,038 105.9%	10,934 14,120 77.4%	11,849 12,835 92.3%	12,784 12,632 101.2%	16,162 13,414 120.5%	15,519 15,584 99.6%	17,615 17,206 102.4%	9,049 8,762 103.3%
教 育 費	本前対	年 年 比	66,157 75,804 87.3%	10,762 12,704 84.7%	37,723 47,537 79.4%	30,794 36,096 85.3%	※9 60,407 48,545 124.4%	※12 ※13 89,359 160,046 55.8%	※20 121,176 117,986 102.7%	530 339 156.3%
教養娯楽費	本前対	年 年 比	22,736 24,624 92.3%	23,189 36,086 64.3%	16,665 19,144 87.1%	19,028 30,739 61.9%	※10 21,916 20,223 108.4%	12,674 12,357 102.6%	※21 28,449 31,062 91.6%	44,632 37,780 118.1%
職業・主婦費	本前対	年 年 比	32,801 32,764 100.1%	16,672 17,679 94.3%	22,872 33,213 68.9%	30,394 30,598 99.3%	29,982 30,550 98.1%	36,347 31,424 115.7%	43,539 41,596 104.7%	19,411 30,114 64.5%
自動車関係費	本前対	年 年 比	37,332 32,769 113.9%	※1 55,203 35,171 157.0%	19,633 32,717 60.0%	※4 85,385 44,102 193.6%	20,222 27,503 73.5%	※14 38,989 22,060 176.7%	※22 24,086 45,052 53.5%	17,108 16,177 105.8%
そ の 他	本前対	年 年 比	9,248 3,952 234.0%	4,211 737 571.1%	2,245 522 430.5%	2,293 1,662 138.0%	4,433 2,362 187.7%	1,557 3,101 50.2%	※23 ※24 31,250 9,566 326.7%	1,158 6,030 19.2%

※1/車検(16.5万) ※2/財形融資(19.5万) ※3/住宅ローン(19.5万) ※4/自動車(280万) ※5/住宅ローン繰り上げ返済(208万)
 ※6/住宅ローン(14.5万) ※7/パソコン(14.5万) ※8/洗濯機(17万) ※9/短大学費(43万) ※10/旅行(14.6万、37万)
 ※11/ヴィトンバッグ(17.3万) ※12/高校授業料(14.5万) ※13/大学授業料(26.8万、67万、65.7万、13万) ※14/車検(15.5万、17万)
 ※15/住宅ローン(21万) ※16/引っ越し費用(27万) ※17/白蟻駆除他(66.3万) ※18/スーツ(夫)(10万、12.6万) ※19/矯正治療(24万)
 ※20/授業料(112.5万(2人分)、71.5万、50.4万、26万、70万、26.8万(3人分)、44.4万、12.4万) ※21/通信講座(17.6万) ※22/中古自動車(29.8万)
 ※23/娘の結婚費用(111万) ※24/娘の結婚準備(40万) ※25/結婚祝(11.5万)